



「縁に恵まれて」

理事 倉本 公一



今期より理事を務めさせていただくことになりました。当協会では、研修部員、青年委員会で活動してまいりました。微力ながら参加園のお力になればと思います。よろしくお願いいたします。

私が勤務する保育園は足立区の綾瀬にあります。綾瀬には東京武道館があり、これから駅前の再開発で大きく変わろうとしています。元々は公立保育園で、民営化を受託して16年が経ちます。園の向かいに幼稚園（別法人）があり、何でわざわざこんな所に建てたんだろうと思う保育園でした。その幼稚園とは仲良くやっています。

民営化を受託する時、当時の事務長に「何のやめにやるんだ？」と問われました。情勢や雰囲気などありましたが、地元の園は地元が受けるべき「地域のために」と答えました。開園日の朝、園長ホヤホヤの私に当時の足立区私立保育園連合会会長から「始まったな、頑張れよ！」と電話がありました。心強い一言で、今でもはっきり覚えています。職員は、自園から9名、理事長の区内保育園の仲間から経験者5名、新卒5名など、総勢38名でスタートしました。いろいろな考えのある職員集団だったので、話し合いも多く、会議も長かったです。新米園長の私なので、開園当初は職員に苦勞をかけたと思います。迷ったり、悩んだり、多かったです。多くの支えがあり、いろいろな意見、考えを聴いて運営してきました。今後も地域に必要とされる、選ばれる保育園となるよう努力いたします。

民保協と関わり、12年が経ちました。東京のさまざまな地域の先生とお会いするようになり、東京の各地区のお話が聞けて、勉強になり、刺激も受けます。研修部では、部員として多くの研修会に携わり、さまざまな役割を経験し、随分鍛えられました。青年委員会では、昨年度まで役員をさせていただきました。研修会や情報交換など、活動を通して、良き仲間にも出会えました。一会員となりましたが、研修等で会えるのが楽しみです。若手の先生は、是非ご入会いただき、多くを学び、良き仲間にも出会ってほしいです。

話は飛び、今年、以前私が勤めていた保育園の出身者が勤務することになりました。大阪ハローワークから電話があり、面接で本当に来るのか心配でしたが、約束通り来園。履歴書を見て驚きました。後輩ができたように嬉しく、その時の園長先生に連絡をしたら知っていました。東京に戻ることに、当園の募集を相談したようで、一押ししてくれていたようです。とても有り難く、縁の大切さを改めて感じました。

この仕事に携わり、20年が過ぎました。いろいろな縁によって出会い、多くの人に支えられて今日に至ります。東京の保育、会員園の皆様の繁栄、発展を願い、少しでも良い方向に向かうようお力になればと思います。よろしくお願いいたします。